



# NEWS

ニュース



## 浄水場等設備技術実務研修会（東京会場第1回：5月27日～30日、第2回：6月3日～6日、第3回：6月17日～20日）

浄水場・給水所等の運転管理に携わる技術系職員の方々36名（東京会場第1回：13名、第2回：10名、第3回：13名）の参加を得て、東京都水道局研修・開発センターの訓練用設備を利用して、実際にポンプの分解組立等、機器類の運転・操作及び浄水処理について実習するとともに、設備機器の保守・管理の実務について研修を実施した。

## 水道基礎講座（東京会場第1回：6月4日～6日、第2回：6月11日～13日、大阪会場第1回：6月18日～20日、第2回：6月25日～27日）

水道業務に従事する新規採用職員（事務系・技術系）の方々291名（東京会場第1回94名、第2回78名、大阪会場第1回64名、第2回55名）の参加を得て、「水道概論」、「水道経営」、「水道システム概論」について研修を実施した。

## 令和7年度第1回理事会（6月4日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「公益社団法人日本水道協会の会務」について報告した。

続いて、議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員候補者について」、第2号議案「令和6年度公益社団法人日本水道協会会計決算について」、第3号議案「水道維持管理指針改訂特別調査委員会の設置について」、第4号議案「会員の入会について」が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。



## 令和7年度第1回運営会議（6月4日）

青木理事長が議長となり、報告事項1「地震等緊急時対応の手引きの改訂」、報告事項2「令和7年度水道イノベーション広報大賞の新設」、報告事項3「水道の基盤強化ミーティングの創設及び水道アドバイザー制度の拡充」、報告事項4「令和7年度体験型水道イベント（水道PRブース）の実施」、報告事項5「令和7年度情報発信スキルアップセミナーの開催」、報告事項6「第67回水道週間」、報告事項7「水道料金算定要領の改定」、報告事項8「「水道施設管理技士資格制度」の国土交通省登録資格制度への登録」、報告事項9「IWA（国際水協会）-ASPIRE（アジア太平洋地域）会議・展示会」、報告事項10「検査事業における水道用品最低保証検査手数料の改定」について、それぞれ事務局から報告があった。

続いて議案「令和7年度水道関係予算の要望について」が上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。

会議終了後、議案の決議に基づき、出席委員により関係国会議員並びに国土交通省、環境省及び総務省に対し陳情を行った。



自由民主党国土・建設関係団体委員会委員長  
深澤陽一衆議院議員



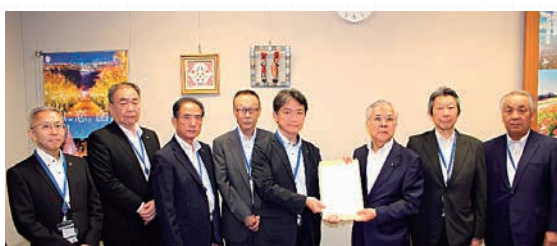
自由民主党国土・建設関係団体委員会副委員長  
西田昭二衆議院議員



自由民主党水道事業促進議員連盟会長  
田村憲久衆議院議員



公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会会長  
山崎正恭衆議院議員

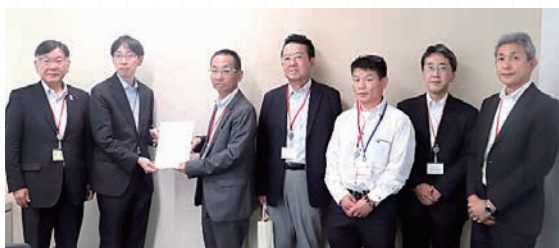


公明党上水道・簡易水道整備促進議員懇話会幹事長  
横山信一参議院議員



国土交通省への陳情





環境省への陳情



総務省への陳情

### 第168回水道事業管理者協議会（6月5日）

はじめに、「水道の基盤強化に向けたワークショップ」として、「①適正な水道料金について」、「②水道事業における公費負担のあり方について」をテーマに、事務局による講義の後、メンバー都市と事務局によるフリーディスカッションが実施された。

次に、座長、副座長の選任を行い、長澤盛岡市上下水道事業管理者が座長に、松田金沢市公営企業管理者が副座長にそれぞれ就任した。

続いて、昨年度に実施された簡易水道事業統合に関するアンケート結果が松江市より報告された。

その後、情報交換事項として「①簡易水道事業、旧簡易水道事業の広域化についての課題」、「②新規職員採用について」、「③水道料金改定に係る広報活動について」、「④指定公金事務取扱者制度の運用状況について」、「⑤官民連携について」の5題について、それぞれ情報交換が行われた。

最後に、事務局から「①水道の基盤強化ミーティングについて」、「②水道料金算定要領の改定について」、「③体験型水道イベントの実施について」、「④情報発信スキルアップセミナーについて」、「⑤地震等緊急時対応の手引きの改訂について」の報告を行った。



### 消費税基礎講座（オンライン研修：6月9日～6月20日）

水道業務に従事する事務系職員（経営に関する経験3年未満）の方々37名の参加を得て、「消費税の概要」、「消費税における取引の種類」、「消費税の会計処理」、「消費税申告の概要・計算」、「消費税（国税）の計算」、「地方消費税の計算」について、オンデマンド配信方式によるオンライン研修を実施した。

### 第51回認証制度運営委員会（令和7年6月10日）

はじめに、審議事項1「正・副委員長の互選」が上程され、委員長には北海道大学大学院の松下委員、副委員長には岡山市水道局の中出委員を選任した。

次に、審議事項2「品質認証業務規則の改正」が上程され、審議の結果、了承された。続いて、審議事項3「認証に係る費用規則の改正」が上程され、質疑応答の後、了承された。

さらに、報告事項1「認証登録の一時停止」を報告し、報告事項2「その他（検査・認証事業のPR等について）」では、委員より検査・認証事業のPR等に関する意見聴取を行い、閉会した。



### 第201回水道統計編纂専門委員会（6月11日）

はじめに、議題1「副委員長の互選について」を上程し、副委員長に岡崎東京都水道局総務部企画調整課課長代理（企画調整担当）が選任された。

続いて、議題2「水道統計の経年分析（令和5年度）について」を上程し、令和5年度水道統計経年分析の執筆分担等について、事務局より説明を行い了承された。





### 第792回抄録委員会（6月12日）

テーマ別抄録及びオムニバス記事作成について審議を行った。



### 消費税実務講座（6月19日～20日）

水道業務に従事する事務担当者の方々35名の参加を得て、「国・地方公共団体の消費税」、「地方公営企業の消費税等の予算経理及び会計処理」（講師：中田ちず子 中田ビジネスコンサルティング代表 公認会計士・税理士）について、消費税の実務的な理論や会計処理についてワークシートを用いた演習を主体に研修を実施した。

### 第114回経営調査専門委員会（6月23日）

はじめに、「水道料金改定業務の手引き」の改訂について、事務局から基本的な進め方・スケジュール及び改訂の方向性案の説明を行った。

次に、事務局の説明を踏まえて、各委員から改訂の方向性や改訂内容について審議を行った後、事務局案のとおり進めることについて了承された。

その他に、報告事項として、「『水道の基盤強化ミーティング』の創設について」、「体験型水道イベント（水道PRブース）の実施について」、「情報発信スキルアップセミナーの開催について」について、それぞれ事務局から報告を行った。



#### 第1036回会誌編集委員会（6月25日）

本誌6月号の編集方針、投稿原稿の査読、令和7年度有効賞の選考等について審議を行った。



#### 第206回水道 GLP 認定委員会（6月25日）

水道 GLP 認定について審議した結果、旭川市水道局（JWWA-GLP042）、公益財団法人岡山県健康づくり財団（JWWA-GLP043）及び横浜市水道局（JWWA-GLP093）の認定更新を決定した。

また、佐賀東部水道企業団（JWWA-GLP070）、一般財団法人群馬県薬剤師会環境衛生試験センター（JWWA-GLP116）及び高槻市水道部（JWWA-GLP117）の認定維持を決定した。

#### 企業会計基礎研修会（6月25日）

経理業務に従事する方々45名の参加を得て、「企業会計の基礎」（講師：長岡千晶 税理士法人長岡会計 公認会計士・税理士）について、企業会計の概念から勘定科目、決算書類の見方に関する研修を実施した。

#### 令和7年度第2回理事会（6月26日）

青木理事長が議長となり、報告事項として「公益社団法人日本水道協会の会務」について報告した。

続いて議案の審議に入り、第1号議案「公益社団法人日本水道協会第106回総会の運営」、第2号議案「会員の入会」について計2題が上程され、審議の結果、それぞれ原案のとおり決定した。





## 第106回総会（6月26日）

第106回総会が、砂防会館別館「シェンバッハ・サボー」において、来賓、会員、関係者約380名の参加を得て、盛大に開催された。

開会式においては、日本水道協会を代表して青木理事長から挨拶があり、次いで国土交通省松原上下水道審議官、総務省自治財政局清田大臣官房審議官から来賓祝辞があった。その後、珠洲市の泉谷市長より、令和6年度能登半島地震における支援活動に対する御礼と挨拶があった。



本協会代表挨拶：  
青木理事長



祝辞：国土交通省  
松原上下水道審議官



祝辞：総務省自治財政局  
清田大臣官房審議官



挨拶：泉谷珠洲市長

開会式の後、定款の定めにより青木理事長が議長となり議事に入った。

第1号議案「公益社団法人日本水道協会役員の改選」について、事務局より提案資料に基づく説明があり、審議の結果、原案のとおり新役員を決定した。

続いて、第2号議案「公益社団法人日本水道協会運営会議委員の改選」について、事務局より提案資料に基づく説明があり、審議の結果、原案のとおり新委員を決定した。

第3号議案「令和6年度公益社団法人日本水道協会会計決算の承認」について、事務局より提案資料に基づく説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

なお、第3号議案については、事務局の説明に続き、監事を代表して土井一成氏から監査報告があった。



監査報告：土井監事

次に、報告事項として「令和7年度公益社団法人日本水道協会会計予算」、「令和8年度水道関係予算の陳情」について、事務局より資料に基づく説明があった。

続いて、第3回理事会にて代表理事に選定された青木理事長より挨拶があり、本総会の議事を終了した。

総会終了後、「これからの水道事業における Public Relations (PR) の視点」と題し、東京大学先端科学技術研究センター准教授 春日郁朗氏を講師に迎え、特別講演を開催した。



特別講演の様子



講師：春日准教授

#### 令和7年度第3回理事会（6月26日）

青木理事が議長となり、第1号議案「代表理事の選定」について上程され、審議の結果、青木理事が代表理事に選定された。

次に、第2号議案「公益社団法人日本水道協会第107回総会の開催及び開催通知の送付」について上程され、審議の結果、原案のとおり決定した。



#### 第194回水質試験方法等調査専門委員会（6月30日）

初めに、宇津木環境省水・大気環境局環境管理課水道水質・衛生管理室水道水質基準係長から、水道水質管理の最近の動向に関する情報提供があった。

議事に入り、内山委員長（国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部部長）進行のもと、前回委員会の議事要旨の確認、告示法改正に係わる報告を行った。

その後、無機物、有機物、微生物・生物の各部会に分かれ、それぞれの検討課題に関して討議した。